



はじめに

私達が毎日口にするマヨネーズ・アイスクリーム・お菓子等には多くの卵が使用されています。この卵を卵黄と卵白に分け、食品会社へ液卵として販売している「割卵業者」が全国には約 120 社存在します。割卵業者から排出される卵殻は年々増え続けていますが、現状においては廃棄量年間約 20 万トンと言われており、そのうち約 20%は農業用土壌改良材として利用されているものの、約 80%は処分費用をかけ、焼却・埋め立て処分されています。

弊社ではこの廃棄物としての「卵殻」に着目し、全国の割卵業者から排出される卵殻を用いて、グラウンド用白線・チョーク・ロジンバック等の商品を開発し販売しています。卵殻のリサイクルを行う事によりできる限り廃棄物を削減し、さらに、従来になかった「子供達にもわかりやすいリサイクル」を全国に発信していきたいと考えています。

ガイアフィールドラインの特徴

グラウンド等で使用される消石灰は、アルカリ性が強いいため、肌に付着すると「やけど」や「目や肌の障害」などを引き起こすことがあります。また、芝生のグラウンドにおいては石灰分が反応して根焼けし、芝生自体が枯れてしまうこともあります。



ラインの部分が枯れてしまった芝生のグラウンド

当社の「ガイアフィールドライン」は「100%卵殻」できているため、水に反応して発熱することはありませんし、芝生を痛めることもありません。また、卵殻特有の特性から、以下のような特徴を持ちます。



ガイアフィールドライン
20kg 入り

I.安全性

体に付着しても、石灰を使用したときに見られる低温火傷は一切なく、幼児から大人まで安心して使用できます。

II.保水性

水に溶けず、雨や水に濡れても固まりませんので、通常の保存方法で、いつでも購入したままの状態でご使用いただけます。

III.使用効率

石灰のように固まらず、ラインカーの穴から勢いよく出ます。ラインカーの穴を調節していただくことで、通常の石灰の 2/3 程度の量ですみます。また、卵殻の多孔質構造により摩擦が生じ、さらに、水分を吸収し比重が重くなるので土に密着し、飛散しにくくなります。

IV.環境保全

卵殻が酸化している土壌を中和し、グラウンドの土壌改良にもつながります。

ガイアフィールドラインの利用

私達は常に「子供達にもわかりやすいリサイクル」を心がけています。グラウンドに白線を引ながら、とても身近でありながら捨てるだけの存在だった「卵の殻」が、このようにリサイクルされている事、自分達がガイアフィールドラインを利用することは、ゴミの量を削減することに貢献している事を子供達に教えてあげてください。「リサイクル」の意味や物を大切に使い切ることを教えるきっかけとして利用していただければ幸いです。